

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 3 年 月 日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿



提出者

住 所 大分県日田市大字求来里846番地

氏 名 有限会社 梅木土砂

代表取締役 梅木誠二

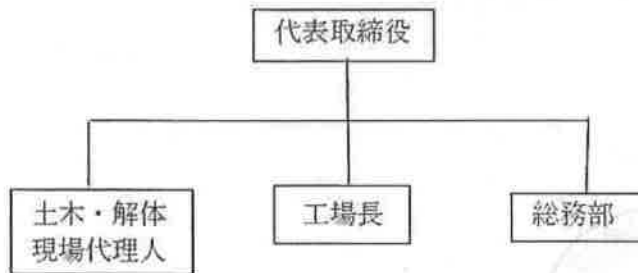
電話番号 0973-22-6718

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 梅木土砂
事業場の所在地	大分県日田市大字求来里846番地
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	6,924万円
③ 従業員数	11人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・がれき類 (アスファルト・コンクリート塊) 自社の破砕施設にて 中間処理後、再生砕石として再生利用及び販売</li><li>・木くず 自社の破砕施設にて中間処理後、燃料用チップとして再資源化及び販売</li></ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)  工法の改善 再生利用のための選別		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  同上		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等、がれき類
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  同上

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	148.85 t	424.17 t
	(これまでに実施した取組)  工法の改善 再生利用のための選別		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	130 t	400 t
	(今後実施する予定の取組)  同上		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	148.85 t	424.17 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	130 t	400 t
(今後実施する予定の取組)  同上			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
現状と同じ			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

[前年度 令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日) 実績]

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラスくず	がれき類	建設系混合廃棄物	廃石膏ボード	繊維くず	蛍光灯
排出量	10.06t	41.93t	307.38t	26.63t	53.25t	28.07t	0.09t
産業廃棄物の種類	廃油	コンクリート	アスファルト	木くず			
排出量	0.36t	470.41t	35.03t	148.85t			

②計画

[目標]

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラスくず	がれき類	建設系混合廃棄物	廃石膏ボード	繊維くず	蛍光灯
排出量	5t	30t	250t	20t	50t	20t	0.1t
産業廃棄物の種類	廃油	コンクリート	アスファルト	木くず			
排出量	0.1t	450t	20t	130t			

別紙2

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

[前年度 令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日) 実績]

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラスくず	がれき類	建設系混合廃棄物	廃石膏ボード	繊維くず	蛍光灯
全処理委託量	10.06t	41.93t	307.38t	26.63t	53.25t	28.07t	0.09t
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量	10.06t	41.93t	307.38t	26.63t	53.25t	28.07t	0.09t
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
産業廃棄物の種類	廃油	コンクリート	アスファルト	木くず			
全処理委託量	0.36t	46.24t	35.03t	0t			
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量	0.36t	46.24t	35.03t	0t			
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							

②計画

[目標]

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラスくず	がれき類	建設系混合廃棄物	廃石膏ボード	繊維くず	蛍光灯
全処理委託量	5t	30t	250t	20t	50t	20t	0.1t
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量	5t	30t	250t	20t	50t	20t	0.1t
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
産業廃棄物の種類	廃油	コンクリート	アスファルト	木くず			
全処理委託量	0.1t	40t	20t	0t			
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量	0.1t	40t	20t	0t			
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							